

株式会社 飯塚製作所



代表取締役
飯塚 博

奈良県
大和高田市根成柿493

1992年(平成4年)設立
TEL 0745-22-3515

<http://www.iidzka.co.jp>

冷間鍛造で高精度・
低コスト加工

永年研究を積み重ねた冷間鍛造技術により、精密で形状の複雑な自動車部品の高
精度・低コスト加工を実現

シートベルト用重要部品で国内高シェア

株式会社飯塚製作所は、自動車部品を中心にボイラーや衛生機器部品を製造する鍛工品メーカー。特に自動車のシートベルト用ギアやパワーステアリング用ヨーク等の重要部品では、国内で高いシェアを有する企業である。



シートベルト用部品



ステアリング用部品



エアバック用部品

冷間鍛造に特化し高い技術力を確立

金属製品の冷間鍛造は、切削加工に比べて生産性が高く、材料ロスも少ないこと、高精度の精密加工にも対応できること及び強度面でも有利なこと等の利点がある一方で、素材を金型等の圧力のみで塑性変形させるため、高い技術力・ノウハウが要求される。同社は、冷間鍛造では特に困難とされてきたステンレス製品の加工を可能とするなど、高い技術力を確立するとともに、鍛造用金型の設計・製作から加工までの一貫体制を構築して、取引先から高い評価を得ている。

さらなる研究開発で冷間鍛造の可能性を追求

冷間鍛造後に熱処理を行う場合、製品自体に歪が生じて精度が低下することがある。同社では、信頼性と安全性の一層の向上のため、今後は熱処理法も含めた高精密度部品の製造方法と不良品を除くための高速形状精度検査の研究に取り組んでいく。